



#1旅団演習

連隊は、5月16日(月)から5月25日(水)までの間、北海道大演習場(島松・恵庭・千歳地区)において実施された「令和4年度第1次旅団演習」に参加した。

本旅団演習の場において、第1普通科中隊及び補給小隊の訓練検閲を実施し、受閲部隊は、配属・協同部隊等と連携するとともに、要望事項である「指揮の要訣の実践」「敵を意識した行動の確行」「安全管理」の実践に努めた。

受閲部隊は、それぞれの任務・地位・役割に基づき目標を達成するべく、戦闘行動に邁進して、攻撃における各種行動に関する練度を向上させて、所望の訓練成果を獲得した。他方、将来作戦を見据えた見積や準備に係る教訓を獲得したことから、今後更なる訓練により是正を図っていく。



北海道防衛局新規採用職員現地研修

連隊は、5月9日(月)北海道防衛局新規採用職員現地研修を支援した。参加した職員は基本教練及び10km行進、衛生救護(担架搬送)等の課目体験を通じ、自衛隊の任務について理解を深めるとともに相互の連携や団結強化を図ることが出来た。



防衛補佐官と防衛局職員



行進後の担架搬送

北海道を歩こう支援

連隊は、5月22日(日)3年ぶりに開催された真駒内から支笏湖までを歩く民間イベント「第45回北海道を歩こう」において給水支援を実施した。

当日は絶好の好天に恵まれ4歳から85歳までの約500名の応募者が参加し、コース上の休憩地点に連隊が準備した水トレイは、参加者のオアシスとなり33kmの完歩を目指す活力となった。



水トレイを利用する小学生

演習場春季定期整備

連隊は、5月6日(金)から5月12日(木)までの間、演習場春季定期整備を実施し、弾着地域、道路及び訓練施設の整備並びに不発弾捜索により効果的な訓練環境の整備、演習場の安全性向上に寄与した。



有明道路にて1t土嚢を並べる様子

自衛官候補生課程ガス体験

連隊は、5月6日(金)教育訓練中の自衛官候補生に対して、催涙ガス体験を実施した。

催涙線の煙が充満するガス天幕の中で防護マスクの機能や重要性を学ぶ良い機会となった。



顔に付着した催涙成分を洗浄する自候補生

退官者紹介

第2普通科中隊 陸曹長 嶋倉 勝彦(4, 5, 5) 後輩隊員へ一言

自衛官として勤務していると、時には自分の意に反する命令・指示を受ける事がありますが、どのような雑作業でも責任を持って一杯頑張ることが信頼に繋がると思います。

連隊皆様の益々のご活躍を期待してします。



隊員コーナー

活躍する女性隊員

氏名：中田 まどか
所属：本部管理中隊通信小隊
階級：陸士長
出身：青森県弘前市
性格：負けず嫌い
趣味：スケボー、食事、ランニング
特技：やり投げ(高体連県3位入賞)
目標：7月の陸曹候補生試験に向けて猛勉強中！恋活もがんばります♡

